

図書館へ行こう！

☆問い合わせ先

教育委員会内図書係 TEL 79-2216
こども図書館 TEL 79-2116

暖かい日が続いています。2月に雨が降るなんて、これも温暖化のせいなのでしょうが？このまま春が来てしまいそうな気候は過ごしやすくして良いのですが、どこかでしっぺ返しに来そうで不安です。冬はやはり寒い方が、春を迎える喜びもひとしおのはずですよ！

さて、3月と言えばおひなさま。西粟倉では旧暦ですお家も多いようですが、お子さまの健やかな成長を祈る大切な行事です。

そこで今回のテーマは、『ひなまつりの絵本』です。



『ほくやってみるよ』
こども図書館／あかね書房



『のはらのひなまつり』
神沢利子／金の星社

『ひなまつりにおひなさまをかざるわけ』
瀬尾七重／教育劇画



『あたまのなかのそのなかは？』

シスカ・フーミンネ/文 講談社

かみのけがあって、みみもちょっと、みえる。でも、わかるのは、それだけ。あたまのなかでは、いったいなにかがえているんだろう。さあ、のぞいてみよう！マリーのあたまのなかの、そのなかを。



『折り返し点』

宮崎駿／著 岩波書店

『もののけ姫』『千と千尋の神隠し』、そして最新作『岸の上のポニョ』までの12年間、超ヒット作を世に送り出しながら、宮崎駿監督は何を語ってきたのか。企画書、エッセイ、インタビュー、対談、講演、手紙など60余を一挙収録。



児童書

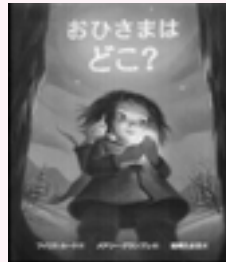
今月のおすすめ新着本！

一般書

『おひさまはどこ？』

フィリス・ルート/作 岩崎書店

ルシアはふたたび世界に光をとりもどせるのか…？『米国版ハリー・ポッター』の画家としても注目のグランプレが力強く描く、北欧民話をモチーフにした、愛と勇気と光あふれる物語。



『訣別の森』

末浦広海／著 講談社

ドクターヘリの機長・楨村は、墜落した取材ヘリを救出。怪我人は、かつて愛した部下・一恵だった。その夜、一恵は入院先から姿を消した。課せられた「使命」と「魂の絆」の狭間で、男たちが咆哮する！第54回江戸川乱歩賞受賞作。



この他にもたくさん入ってます!! 新着本コーナーをご覧ください。

その他の新着本

タイトル	人名	出版社
甘い記憶	井上 荒野／著	新潮社
c tの深い川の町	岡崎 祥久／著	講談社
純情期	小川 勝己／著	徳間書店
「人権派弁護士」の常識の非常識	八木 秀次／著	PHP研究所
たったひとつの冴えたやりかた	ジェイムズ・ティプトリー・ジュニア／著	早川書房
ひかりの剣	海堂 尊／著	文芸春秋
自らの身は顧みず	田母神 俊雄／著者	ワック
誘拐児	翔田 寛／著者	講談社
夢をかなえるゾウ	水野 敬也／〔著〕	飛鳥新社
ラブコメ今昔	有川 浩／著	角川書店
あつさのせい？	スズキ コージ／作	福音館書店
おにぎりくんがね・・	とよた かずひこ／さく・え	童心社
ガタゴトシュットンなんのおと？	富安 陽子／作	学研
だるまさんの	かがくい ひろし／さく	ブルゾン新社
なんてたったっておれさまがいちばんでかいかな	ケビン・シェリー／さく	BL出版
ハグタイム	パトリック・マクドネル／作	あすなる書房
パワー	ル＝グウィン／著	河出書房新社
ぴいすけのそら	さえぐさ ひろこ／作	ひさかたチャイルド
ぼくとルークの一週間と一日	ダイアナ・ウィン・ジョーンズ／著	東京創元社
ヤカンのおかんとフトンのおとん	サトシン／さく	俊成出版社
ゆきのはな	たちもと みちこ／さく・え	PHP研究所

休館日

3/20 (春分の日)